

シラチャ校だより

泰日協会学校シラチャ校
2025. 7. 31



進化するシラチャ校運動会の創造

シラチャ日本人学校 校長 藤枝茂雄

世界各地の日本人学校で、ほぼ共通している最重要イベントは「運動会」ではないだろうか。特に、移民の歴史があり、日系人の多い国であるメキシコやブラジルなどに設置されている日本人学校では、運動会は、来賓などとして招かれる日系社会関係者の祖国日本への憧れや郷愁^{きょうしゅう}を誘うという意味も含めて、最も大切にされているように感じられる。

さて、シラチャ校でも、運動会は日本的な教育の成果を発表する大切な場である。それと同時に、日本国内の開催とは一味違う「タイらしさ」も取り入れたい。また、同時に、児童生徒、保護者も含めた統合と協働のための核としての機能ももたせたい。

2025年7月5日に開催した運動会は、そのような学校としての願いを汲んだ、各学年での創意工夫が凝らされた場面がたくさん見られるものとなった。その主なものを取り上げてみよう。

まず、応援合戦であるが、今年度はタイの



タイの伝統衣装を身に着けた子供たちによる応援の様子

伝統衣装を身に着けた子供たちによるパフォーマンスを新たに取り入れた。美しいタイ衣装による^{えんぶ}演舞を含む応援は、タイでの運動会という性格を引き立たせた。さらに、応援のエールにもタイ語を多く用いるようにした。「がんばれ！がんばれ！」は、タイ語では「スー！スー！」だから、子供たちも覚えやすい。

小学部低学年は、EXPO2025大阪・関西万国博覧会のテーマソングを使って、それに独自の振り付けを加えた「表現」を発表した。私たちEXPO70大阪^{ばんぽく}万博を知っている世代は、「こんにちは こんにちは 西のくになら・・・」で始まるメロディーが今でも簡単に口ずさめられ、万博に合わせて新幹線「ひかり号」と「こだま号」が東京－新大阪間に開通したことが、まさに日本の高度経済成長期を象徴する時代の記憶として残っている。おそらく、シラチャ校の子供たちも、タイ滞在の楽しかった思い出が、今年の大阪・関西万博の歌とともにずっと心に刻み込まれるに違いない。



小学部低学年の「表現」：「この地球でつなぐ夢ダンス★2025 シラチャ ver.」

小学部中学年は、山形県のご当地ソング「花笠音頭」を「表現」のプログラムに取り入れた。日本でも、教育基本法の改正により、伝統と文化を継承することが一層重視されるようになっている。そのような中で、花笠音頭は、シラチャ校の中学年として初めての選曲であった。歌詞の中の「花の山形 ^{もみじ}紅葉の^{てんどう}天童・・・」のところも美しい情景が思い浮かぶが、「娘ざ



小学部中学年の「表現」：「やっしょう、まかしょうサワディー花(カ)〜！」

かりをなじよして暮らす 雪に埋もれて針仕事」の部分も興味深い。ここは、「少女としての情感豊かな時期を何して暮らすの?」、「雪に閉ざされた家の中で裁縫^{さいほう}仕事なのよ」という感じの問答^{もんどうく}句になっているが、これを運動会で踊るシラチャ校の子供たちは、歌詞とは全く逆の境遇^{きょうぐう}にある。そのことがかえて、かつての雪国の少女たちの境遇と「心配しないで、私は大丈夫よ」という、マイペンライ的な心情を一層思い浮かばせる。また、この歌の歌詞と時代背景を知れば、かつて日本でもタイでも大ヒットした連続テレビ小説「おしん」を覚えているタイの人々は、子供たちの演じた花笠音頭にさらなる親近感を抱くのではないだろうか。

小学部高学年の「表現」の特色は、「弾けろ、ZUMBA! 舞え、ソーラン」によく表れていた。これは今年度、本校が提唱している「シラチャ型教育コミュニティスクールの実現」という理念を反映したものである。すなわち、シラチャ校の子供たちを保護者や日系関係企業の方々がみんなで育てていきましょう、そ



小学部高学年の「表現」:「弾けろ、ZUMBA! 舞え、ソーラン」(ZUMBAの部分)

れに向けて、タイでの滞在の期間の長短にかかわらず、お互いがより親密な関係を築いて子供たちの成長に協働して関わりたい、そのためには学校がコア(核)の役割を果たすことができる部分については実施していきますよ、というものである。「弾けろ、ZUMBA! 舞え、ソーラン」では、ZUMBAの部分で、5年生、6年生が踊るだけでなく、観客席の保護者、他学年の児童生徒や先生にまで、「一緒に踊りましょう!」と声掛けして一体感を生み出すことを意図していた。会場全体を巻き込むとても楽しいプログラムとなった。

中学部の「表現」である「THE CHANGE! ~中学部の本気ダンス~」には、シラチャ校の子供たちの体力的な課題への対応が含まれていた。小学部6年生のソーランも同様であるが、動きの激しい表現活動に時間をかけているのは、「国の体力・運動能力調査においてシャトル

ランで測定される持久力の課題への対応」という意味が込められている。

シラチャ校では、学校における児童生徒の安全最優先の立場から、登下校は専用のスクールバスやマイカーで行うこととしている。それが要因かどうかは明らかではないが、全国平均と比べると、子供たちの持久力にはやや課題がある。そのため、体育科でも、普段から心肺機能や筋持久力が鍛えられるような負荷の高い運動を取り入れるように努めている。そうした一連の流れが、当日の動きの激しい表現と、例年よりも少し長い演技の時間につながっているわけである。

上記のような本校の教育方針や指導のバックヤードを知ること、各学年、学部の先生や子供たちが、力を合わせてシラチャ校の進化する運動会を創造していることがよく理解していただけるのではないだろうか。

この流れで、10月のシラチャ祭も、さらに進化し成長した「教育コミュニティスクール」としての姿を披露できることを願っている。



中学部の「表現」:「THE CHANGE! ~中学部の本気ダンス~」



小学部高学年の「表現」:「弾けろ、ZUMBA! 舞え、ソーラン」(ソーランの部分)



閉会式:校長、ディレクター、教頭もタイ衣装を着用

2年生 校外学習の軌跡

太田 賢吾

6月25日(水)、2年生はタイの自然と文化を体験できるノンヌット・トロピカル・ボタニカル・ガーデンへ校外学習に出掛けました。今回の学習のめあては、「『公共』とは何かを考えよう」「マナーについて考え、行動しよう」「グループで協力して活動しよう」でした。

初めて訪れる場所でのウォークラリーでは、地図を見ながら友達と声を掛け合い、迷わないように協力して行動する姿が見られました。ゾウへのえさやり体験では、子供のゾウや牙のあるゾウに実際に触れることができ、子供たちは大興奮でした。

昼食は、保護者の皆様にご用意いただいたお弁当でエネルギーチャージ!午後は別のエリアへ移動し、きれいに整備された植物を楽しみながら、グループ活動を行いました。タイ語や英会話の授業で学んだ表現を実際に使う場面もあり、日頃の学習が生きる貴重な経験になりました。

園内で働いている方々にも注目し、「どんな仕事をしているのか」「どんな思いで働いているのか」についても、子供たちは関心をもって観察していました。

行き帰りのバスも大切な学びの時間です。公共の場でのふるまいやマナーについて考え、良い行いを実践することができました。

学期末には、タイ語や英語、写真を活用しながらノンヌット公園について紹介する発表をグループごとに実施しました。校外学習で学んだまとめは、校内の掲示板に掲載してありますので、ぜひご覧ください。今後も「学びを社会とつなぐ体験」を大切にしていきたいと思います。





今年度着任された先生方の文章を
順番に紹介していきます。

「根を張る」

矢野 雄輝

多感であった中学生時代に、相田みつをさんの詩集に触れ、感銘を受けました。
今なお、自分自身の礎となっている詩のひとつを紹介します。

長い人生にはなあ どんなに避けようとしても
どうしても通らなければならぬ道というものがあるんだな
そんなときはその道をだまって歩くことだな
愚痴や弱音を吐かないでな 黙って歩くんだよ ただ黙って
涙なんか見せちゃダメだぜ
そしてなあ その時なんだよ
人間としての いのちの 根がふかくなるのは

困難に直面したとき、人はそこから逃げ出したいと思うものです。しかし、逃げてしまっては、困難を乗り越える力も、新しい自分に出会う機会も得られません。この詩から、挑戦し、壁にぶつかり、葛藤しながらもそれに向き合っていくことの大切さを学びました。

シラチャ校でがんばっているみなさんとともに、自分自身の根も深く張り巡らせたいと思います。

「一期一会」

佐々木 雅彦

世界中に日本人学校がたくさんある中で、このタイ・シラチャ校でみなさんと出会えたのは、何かの縁だと感じています。

私は、みなさんとの縁を大切にしていきたいと考えています。

私はみなさんに、日本の素晴らしさや日本人の素晴らしさを伝えていきたいと考えています。

現在、日本には多くの観光客が集まってきています。外国人が日本を訪れる目的は、やはり日本の文化や歴史に魅かれるからだと思います。

みなさんには、このことに誇りをもって生きていってほしいと思います。

そして、今後もしっかりと力をつけて、小さな外交官として国際社会で活躍してほしいと願っています。



9月の行事予定

日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
1日 (月)	・始業式 ・購買(注文票配布日)	14:20 P1-6 M1-3
2日 (火)	・購買(提出日) ・実力テスト(9年) ・委員会活動(中)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
3日 (水)	・身体測定(1年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
4日 (木)	・身体測定(3,5,6年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
5日 (金)	・身体測定(2,4年) ・学級だより配信(小) ・委員会活動(小)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
6日 (土)		
7日 (日)		
8日 (月)	・放課後指導(3年)	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
9日 (火)	・放課後指導(1年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
10日 (水)	・縦割り班活動(小) ・修学旅行説明会(6年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
11日 (木)	・第2回定期考査 ・放課後指導(2年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
12日 (金)		14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
13日 (土)		
14日 (日)		
15日 (月)	・放課後指導(3年)	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
16日 (火)	・環境学習(7,9年) ・放課後指導(1年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
17日 (水)	・購買(配布日) ・校外学習(5年・ヤマモリ)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
18日 (木)	・購買(提出日) ・放課後指導(2年) ・アクティブタイム(中)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
19日 (金)	・学級だより配信(小)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
20日 (土)		
21日 (日)		
22日 (月)	・クラブ活動 ・放課後指導(3年)	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
23日 (火)	・放課後指導(1年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
24日 (水)		14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
25日 (木)	・放課後指導(2年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
26日 (金)	・避難訓練(火災)・IPS研究講演会(6~9年) ・第2回SMS送信テスト	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
27日 (土)		
28日 (日)		
29日 (月)	・全校5時間授業	14:20 P1-6 M1-3
30日 (火)	・学校,学年だより配信 ・学級だより配信(中)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

2学期開始日

9月1日(月)は、2学期の始業式が行われます。児童の皆さんは袖付き、襟ありの服装で登校してください。また、この日は**全校5時間授業**となります。**お弁当は必要**ですので忘れずに持ってきてください。各学年・学級から出ているお便りをもとに、準備をお願いします。

9年生実力テスト

9月2日(火)は、9年生の実力テストです。定期考査とは違い、これまでの学習内容全てがテスト範囲となります。また、この結果は、高校受験の上で大切な資料にもなります。日々の学習を大切に、計画的に取り組んでいきましょう。

第2回定期考査

中学部では、9月11日(木)に第2回定期考査(5教科)が行われます。学校での学習が一旦ストップする夏休みは、これまでの学習をさらに深めたり、やり残しを行ったりする絶好の機会です。試験範囲を確認し、夏休みを利用して学習計画をしっかりと立て、実践してみましょう。

避難訓練【火災】

9月26日(金)には、6月に実施した不審者の侵入に備えた避難訓練に続き、火災発生時の際の避難訓練を行います。火災が起こったら、何に気を付ければよいのか、どこにどのように避難すればよいのかを考えてみましょう。大切な命を守るための重要な学習です。

第7回シラチャ祭

今年度のシラチャ祭では、10月1日(水)が児童生徒鑑賞日、10月4日(土)が保護者鑑賞日となります。詳細につきましては、2学期にご案内します。今年度は小中合同でシラチャ祭実行委員会を立ち上げ、全校(1~9年生)で参加する実行委員会企画を検討しています。普段の学習の成果を子供たちが一丸となって発表する機会となります。小学生と中学生が連携して作り上げるシラチャ祭にご期待ください。

国外旅行届の提出

7月25日(金)付けで提出用フォームをストリーム配信していますので、届け出をお願いします。

引っ越しをされた場合

担任へGoogle連絡帳等でご一報ください。また、電話番号が変わられた場合も同様をお願いします。緊急時のご連絡先(SMS含む)の把握にも必要となります。